

第22回 KUSHIROソフトバレーボール 北海道大会

【開催要項】

- 1 主催 北海道ソフトバレーボール連盟 (一社)北海道バレーボール協会
- 2 後援 (公財)北海道スポーツ協会 釧路市教育委員会
釧路市スポーツ協会 NPO法人東北海道スポーツミッショ
- 3 協賛 株式会社 モルテン スポーツデポ 釧路店
- 4 主管 釧路ソフトバレーボール連盟
- 5 大会日程 【令和8年 9月 6日(日)】
- | | |
|-------|-------------|
| 開場・受付 | 08:30～08:50 |
| 代表者会議 | 08:50～09:00 |
| 開会式 | 09:00～09:20 |
| 競技開始 | 09:30～ |
| 閉会式 | 競技終了次第 |
- 6 会場 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ (湿原の風アリーナ釧路)
(〒085-0064 釧路市広里18番地 釧路市大規模運動公園内 TEL. 0154-38-9800)
- 7 競技種目
- (1) トリムの部・ゴールドクラス
 - ・チーム編成 55歳以上の男性、55歳以上の女性、計8名以内とする。
 - ・4人制 (常に男性2名、女性2名でプレーすること)
 - (2) トリムの部・ブロンズAクラス
 - ・チーム編成 30歳以上の男性、30歳以上の女性、計8名以内とする。
 - ・4人制 (常に男性2名、女性2名でプレーすること)
 - (3) トリムの部・ブロンズBクラス
 - ・チーム編成 40歳以上の男性、40歳以上の女性、計8名以内とする。
 - ・4人制 (常に男性2名、女性2名でプレーすること)
 - ・参加チーム数が少ない場合は、他クラスに編入させていただきます。
 - (4) トリムの部・ヤングクラス
 - ・チーム編成 年齢制限なし、計8名以内とする。
 - ・4人制 (常に男性2名、女性2名でプレーすること)
 - (5) レディースの部・Aクラス
 - ・チーム編成 年齢制限なし、計8名以内とする。
 - ・4人制
 - (6) レディースの部・Bクラス
 - ・チーム編成 40歳以上の女性、計8名以内とする。
 - ・4人制
 - ・参加チーム数が少ない場合は、Aクラスに編入させていただきます。

8 参加資格

- (1) 令和8年度、北海道ソフトバレーボール連盟に登録されていること。
 - (2) 令和9年4月1日現在の年齢を記入すること。
 - (3) 大会当日のエントリーは認めない。(参加申込締切日までに登録を完了すること)
- ※ 複数種目に参加できるチームを有するサークルは、各種目参加のチーム名を1年間変更しないこと。(ポイント対象大会のため)

9 競技規則

公益財団法人日本バレーボール協会制定『2026年度ソフトバレーボール競技規則』及び開催要項を適用する。

- (1) 試合球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定球(株)モルテン製のゴムボールを使用する。
- (2) 4人制、(各種目の条件を満たしていること)
- (3) 審判は、参加チームによる相互審判とする。したがってチームの編成は監督を含め5名以上で編成すること。(審判員不足の場合は、チームの責任で確保すること)

10 競技方法

予選リーグ戦・リンク戦及び決勝トーナメント・リーグ戦とする。

(参加チーム数により変更あり)

原則として各チーム最低2試合以上ゲームが出来るように設定する。

11 参加料

1チーム 4,000円 (大会当日、受付時に納入すること)

※ 抽選日以降の参加取消しは、参加料を徴収致します。

12 申込期限

令和8年 8月15日(土) 必着のこと

13 申込先

〒 - 地区連盟事務局の郵便番号・住所

連盟名・役職・担当者名

☎・FAX

E-mail : (赤字は地区連盟で入力してください)

14 申込方法

参加チームは、別紙申込用紙に必要事項を記入し、メール・郵送又はFAXで申込むこと。

ただし申込者は、着信の有無を必ず確認のこと。

確認のないチームのエントリーミスについて主催者は責任を負いません。

抽選日

令和7年 8月22日(土) 18:30 コアかがやき 学習室A

同一地域・同一サークルは、初戦に対戦しないように配慮する。

主要役員

大会会長 越智 正典 (釧路ソフトバレーボール連盟 会長)

大会委員長 瀧瀬 伸二 (釧路ソフトバレーボール連盟 副会長)

競技委員長 大峠 貴美枝 (釧路ソフトバレーボール連盟 競技委員長)

審判委員長 山田 祐太 (釧路ソフトバレーボール連盟 審判委員長)

総務委員長 宮沢 香澄 (釧路ソフトバレーボール連盟 総務委員長)

その他

- (1) 各種目入賞チームには、表彰状及び賞品を授与します。
- (2) 選手は事前に健康診断を受け、競技に支障のないことを確認のこと。(報告の必要はない)
- (3) 競技中の負傷は、主催者にて応急処置を行うが、それ以後の責任は負わない。
- (4) 参加者は、傷害保険に必ず加入のこと。
- (5) 相互審判のため、各自ホイッスル(長・短)を持参すること。
- (6) 本大会の細部についてのお問合せは各地区連盟事務局までご連絡ください。
- (7) 本大会におけるブログ・SNSによる文章・画像・動画の投稿について
主催者は一切の責任を負いません。

大会参加エントリー用紙

大会名： 第22回 KUSHIROソフトバレーボール 北海道大会

住 所				サークル名			
				所属連盟等			
電話・FAX				種 目 ゴ ・ ブA ・ ブB ヤ ・ レA ・ レB			
チームID番号							
チーム名							
代表者名							
No.	競技者番号	氏 名	年 齢	性 別	保有資格欄	混成チームの場合の所属	選手ID番号
1				男・女			
2				男・女			
3				男・女			
4				男・女			
5				男・女			
6				男・女			
7				男・女			
8				男・女			

住 所				サークル名			
				所属連盟等			
電話・FAX				種 目 ゴ ・ ブA ・ ブB ヤ ・ レA ・ レB			
チームID番号							
チーム名							
代表者名							
No.	競技者番号	氏 名	年 齢	性 別	保有資格欄	混成チームの場合の所属	選手ID番号
1				男・女			
2				男・女			
3				男・女			
4				男・女			
5				男・女			
6				男・女			
7				男・女			
8				男・女			

- ※ 記入上の注意（プログラムに掲載する原本ですので、楷書で丁寧に記入して下さい。）
- 1 主将は、競技者番号を○印で囲んで表示すること。
 - 2 監督は、競技者番号を△印で囲んで表示すること。
 - 3 混成チームの場合は、既に登録した所属連盟、チーム名等を記入すること。
 - 4 追加登録者は、「No.」の欄に○印を記入し、すみやかに登録の手続きを完了すること。

ブログ・SNSによる「画像・動画投稿」について(注意喚起)

日本ソフトバレーボール連 盟 コンプライアンス委員会

最近の傾向として、ブログ・SNSによる文章や画像の投稿のほかに、動画投稿が顕著になり情報の拡散が急速に進歩しました。

動画は、見る人に与えるインパクトが大きく、画像や動画をもとに、閲覧者による事実関係の掘り起こし、組織・団体、個人を特定し、投稿内容によってはコンプライアンス違反(プライバシーの侵害・個人情報保護法違反等)に抵触することになります。

投稿の際は、投稿者自身の責任において取扱いに十分留意され、皆様が思い出に残る楽しい大会・講習会等となるようご理解・ご協力をお願い致します。

(開催要項、案内文等に要記載)

本大会・講習会等におけるブログ・SNSによる文章・画像・動画の投稿について主催者は一切の責任を負いません。

【参考資料】「JVAコンプライアンス委員会」2025年度報告書

コンプライアンス違反の受付件数は119件、そのうちJSPO対象件数が50件、JVA内で検討していくべきものが20件、JSPOに処分案を上程し、JSPOで処分が決まったのが7件ありました。昨年度と比較して、ほぼ同傾向であり、コンプライアンス通報フォームが浸透し、活用されていることから、同じペースで動いていることを認識している。

中身を分析すると、カテゴリー別の件数は、「小中高」がそれぞれ3分の1ずつを占めており、「その他」が若干数となっている。今後、中学校部活動から地域のクラブチームが増えていくことで、結果に何かしら変更が生じてくる可能性もある。

また、小学生のカテゴリーも3分の1の割合で通報があるため、若年層に対してのケアがより指導者に求められていくことになる。行為別については、「暴言」が半分の49%、「体罰的な暴力」が13%で、「他ハラスメント行為や不適切行為」と「その他」が38%であった。傾向的には2024年度からの変更は見られなかった。